

会 議 録

会 議 名	令和８年度第１回小金井市民交流センター運営協議会		
事 務 局	市民部 コミュニティ文化課		
開 催 日 時	令和８年７月６日（月） １８時３０分～２０時		
開 催 場 所	小金井市民会館 Ａ会議室		
出 席 委 員	小林真理会長 福沢政雄副会長 伊東正示委員 遠藤弘委員 亀田奈美子委員 小林勉委員 清水千代子委員 立石訓人委員		
欠 席 委 員	中原和樹委員		
事 務 局	小金井市 コミュニティ文化課長 伊藤崇 コミュニティ文化課係長 兼堀義信 コミュニティ文化課主任 武田麗子 コミュニティ文化課主事 小池里美		
オブザーバー	市民交流センター指定管理者 １ 野村不動産パートナーズ株式会社 所長 柳町匡俊 ２ サントリーパブリシティサービス株式会社 館長 角田佳美 支配人 神田守章		
傍 聴 の 可 否	可		
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由		傍聴者数	０人
会 議 次 第	（１）令和７年度事業報告について（報告） （２）令和８年度事業の状況について （３）その他		
会 議 結 果	別紙のとおり		
会 議 要 旨	別紙のとおり		
提 出 資 料	（１）次第書 （２）令和７年度小金井市民交流センター事業報告書		

１ 議題へ入る前にオブザーバーから説明

- （１）人事異動に伴う指定管理者の紹介を行った。

2 議題へ入る前に事務局から説明

- (1) 人事異動に伴う市職員の紹介を行った。
- (2) 委員会定足数の確認を行った。
- (3) 事前配付資料の確認、当日配付資料の確認を行った。
- (4) 本協議会の所掌事項、会議の運営について事務局から説明を行った。

3 令和7年度事業報告について

冒頭に指定管理者から、令和7年度事業について報告の後、協議した。

- ・委員から、大ホールと小ホールの利用率が昨年度より下がったということだが、利用率を上げるための取り組みとして、過去実施した「ホールの勧め」は良かったという意見
- ・委員から、こがねいメンバーズ限定イベントが以前より減っているが、理由があるのかという質問
→指定管理者から、同じ方の参加が多くなったこともあり、より多くの方にご参加いただきたいという思いから、メンバーズ限定ではないイベントを増やしたと回答
- ・委員から、決算額が赤字だが、これは補填されるものなのかという質問
→事務局から、今回赤字になった主な要因である維持管理費については、令和7年度の補填はないが、令和8年度以降に指定管理委託料を増額していると回答
- ・委員から、こがねいメンバーズの増減とどの位離脱しているのかという質問
→指定管理者から、会員数は800人～900人を維持している。特定の公演を目標でに入会された方が更新しないというケースはありと回答
→委員から、安くなるといった経済的な面だけではなく、体験や会員限定イベント等のために会員になる等消費の動機が変わってきていると感じる。効果が見えにくいところはあると思うが、引き続き取り組んでほしいという意見
- ・委員から、指定管理が4期目に入り、期待値が上がっていくことに対し、今まで以上のものがどうやってできるかというところを考えていただきたい。完売公演が多いのは良い反面、チャレンジがないようにも感じるため、新しいことにチャレンジ

する必要もあるのでは。また、共生社会の実現という課題に対して、特別な事業をやるというよりも全ての事業に対してそれがどれだけ実現できるかという視点で取り組んでいってほしいという意見

- ・委員から、ホールの技術者のサービスの在り方はあまり決まっていない。全国公立文化施設協会で技術委員会が立ち上がったため、今後基準が示される可能性がある。市民利用が多い公立文化施設では、スタッフがやってくれることも多いが、施設側がやるべきこと、主催側がやるべきことについては明確にしていくべきという意見
- ・委員から、茶道や華道などの伝統的な文化や伝統芸能についてはこれからも繋いでいきたいため、何らかの形で毎年取り入れていただきたい。大学生たちとの連携事業についても引き続き取り組んでいただきたいという意見
- ・委員から、ホームページに市民主催のイベントについても情報を掲載できるようなコーナーをつくってほしいという意見
→委員から、市民が愛着が湧く施設づくりにつながるのではないかとという意見
- ・委員から、これから大規模修繕をしていく中で、広く市民の皆さんが小金井市民交流センターを大規模修繕しても残したいと思ってもらえるような取り組みをしてほしい。また、寄付をしてもらえるサポーター制度のような仕組みづくりをしていくのはどうかという意見

4 令和8年度事業について

指定管理者から、令和8年度事業の状況について説明した。

- ・委員から、各種イベントでターゲットとしている客層の年齢差が開いていると感じたという意見
- ・委員から、イベントラインナップにこがねいメンバーズ限定イベントが掲載されると良いという意見
- ・委員から、他自治体のホールと比べて特色がある事業があれば教えてほしいという質問

→指定管理者から、令和8年度は市内にある専門学校と協働して食に関するイベントを実施することになり、特色ある事業と考えると回答

→委員から、こがねいガラ・コンサートで行っているインターンシップ制度も特色があるという意見

- ・委員から、施設利用の申し込み等でLINEを活用していくのはどうかという意見

- ・委員から、子ども向けイベントは別途チラシを学校等に配布しているのかという質問

→指定管理者から、市の協力の下、各学校にチラシを配布している。キッズ・カーニバルは子育て支援団体と共催しているため、団体経由でもチラシを配布していると回答

- ・委員から、芸術家や愛好家に向けてだけではなく、市民全員に波及していくような施策が必要だと思う。同時に、収入を確保していく方策として、席によってチケット料金に差をつけるといった取組や、地元企業から支援をしてもらえるように考えていくのはどうかという意見

5 その他

- ・事務局から、次回の協議会は11月または12月に行うことを連絡

- ・委員から、マルチパーパススペースで展示を2列で並べると車椅子が通れないという意見

- ・委員から、ホールで催しをやりたいと思っている人たちの話を聞いてくれる受け皿が欲しいという意見

- ・委員から、主催事業が全て大ホールだが、小ホールはバリアフリーのため、小ホールでの主催事業がもっと増えると良いのではという意見

→委員から、指定管理者だけではなく、市民の方にも担ってもらえるような仕組みづくりをしてはどうかという意見

- ・委員から、ホールでイベントをやると遠方から来てくれる方もいる。その後市内に繰り出している方もいて、ホールの持つ経済効果だと思う。小金井全体のシティプロモーションにもなるため、もっとPRして、市民から理解を得る、ファンを増やしていけば良いのではないかという意見

- ・ 委員から、美術館や博物館は年次報告のように記録を残しているが、ホールはイベントが多いため記録がちゃんと残っていない。どういうイベントをやっている、何人来たというようなことを市民に知ってもらい、小金井市にこのホールがある意味を広く理解してもらうことが大事だと思うという意見